



6月「進研共通テスト」模試「見直し」プリント



(編) 八幡成人

★テストは終わった直後に「見直す」ことで初めて力がつく。「やりっ放し」の人は同じ事を何度も間違える。この差が大きいのだ！「微差は大差を生む」(1. 01と0. 99) 「賢者は歴史に学ぶ」(ビスマルク)の姿勢(＝失敗に学ぶ)を貫け！復習の際には、正解選択肢のみならず「原文典拠の法則」「同一内容異表現の法則」、なぜ、他の選択肢(ダミー)が間違いなのか、自分で説明できるように心がけておくと、出題者の心理が分かってくる。これが大きい。(▶に解説した)。難関大学志望者は模試で8割以上取ることが絶対条件となる。最後までいかない生徒が多いが、その原因は、①語彙力不足、②基礎文法の欠如、③問題形式への慣れ不足、④時間配分意識の欠如、の四つだ。♥♥♥

第1問A パンフレット CEFRA 1 各2点 4点 ★必要な情報を素早く読み取る ここは絶対に落とせない！！

問1 You must consult with your teacher before submitting your application. (応募前に先生と相談すること)とあるので、①「先生と選択について議論する」が正解。▶②③④は記述なし。

問2 Room and meals : \$1,000 monthly./ Room and meals : \$1,200 monthly.と、どちらの寮も食事代が含まれているので、①「寮では食事が提供される」が正解。▶②は相部屋も。③は毎週金曜日。④は新築。

第1問B ウェブサイト A2 各2点 6点 ★情報・意図の読み取り こども落とせない！！

問1 Pick up your rewards card at Royal Cafe. (ポイントカードをカフェで入手)とあるので、④「カフェに寄ってポイントカードを手に入れなければいけない」が正解。▶①②③は不適。

問2 Royal Cafe の Jacket をもらうには2番目の表より200ポイント。ランチ1回が最初の表より10ポイントだから④「20回ランチをする」と200ポイントになる。▶①は15×5=75ポイント。②は5×10=50。③は5×15=75で不適。

問3 Customers who earn more than 500 points this year will be invited to the Royal Cafe customer appreciation day, when food and drinks are free! (500ポイント以上貯めたら、食事と飲み物は無料)とあるから、②「500ポイント以上手に入れる」が正解。▶①③④は上に反する。

⑥ favourite, programme はイギリス綴り (favorite, program がアメリカ綴り) ※あまり気にする必要はない。

★キーワードの設定 ⇒ 本文を情報検索

第2問A ウェブサイト A1 各2点 10点 ★概要・要点の把握 客観的事実と主観的意見の識別



問1 新傾向 Children must have an ID card from a local school (⇒A) and a birth certificate showing they will be within the age range on the first day of the season. (⇒E)とあるので、A「地域の学校に通っていること」とE「年齢を証明できるものを提出すること」が必要条件。▶B, C, Dは記述なし。 ※複数解答の問題は正答率ダウン。

問2 Parents and children must sign a "good behavior" form at the Selection. (善行を約束)とあるので、③「礼儀正しくすることを約束し」が正解。▶①②④は上記に反する。

問3 シーズンの開始は3月8日だから、初日に13歳である。 children 13 to 16 can join the

Senior League.とあるので、④「シニアリーグに参加」が正解。▶①②③は上に反する。

問4 Join us for an afternoon picnic with the coaches, players, and parents. Children meet the coaches for each team and practice hitting, throwing, and catching. At the end of the day, the players and parents choose their teams. (午後のピクニック→各チームのコーチに面会→所属チームを選択)とあるので、②「コーチに会うピクニックで」が正解。▶①③④は上記に反する。

問5 新傾向 コメント欄に The games are on Tuesday and Thursday nights.とあるので、「事実」は、②「試合は週二晩行われる」。▶①④は記述なし。③は「意見」※「事実」と「意見」が混在するネット情報を正しく読み解く力を身につけて欲しいという文科省のメッセージ。近年減少傾向だが、なくなると見る。



第2問B ウェブサイト A2 各2点 10点 ★概要・要点の把握 情報整理

問1 家庭料理を食べている割合は、アメリカ人は82%、イギリス人は two-thirds 3分の2 (約66%)、オーストラリア人は three quarters 4分の3 (約75%)とあるので、順位は、⑤「アメリカ—オーストラリア—イギリス」が正解。 ※「分数表現」は基本文法事項

問2 That's probably why 37% of Australians between 16 and 31 use the services I read about. The numbers are higher in cities with many companies to choose from (宅配サービスは多くの会社から選べる都市部が数字はより高い)より、②「都市での利用がより多い」▶①は37%。③は学生に人気。④は記述なし。

問3 家庭料理の理由の第1位は Saving money (65%) (節約)だから、③「私は将来に備えて貯金をするためにレストランを避ける」が適切。▶①②④は記述なし。

問4 But I was surprised at how often people cooked at home./ I expected I would find strong cultural differences about food, but there weren't many at all. People everywhere enjoy home cooking for similar reasons. (家庭料理の頻度に驚いた／食に関する文化的な違いはさほどなかった)より、④「家庭料理を好むことにおいては違いが意外なことにほとんどない」が最も適切。▶①②③は記述なし。 ※こうして複数の箇所を総合して答えるのが「共通テスト」の新しい特徴。慣れが必要。

問5 新傾向 食事や料理の習慣の比較→時間節約料理の人気→オーストラリアで頻繁に家庭で料理→調査結果とその理由→家庭料理は時代遅れではなく各国が楽しんでいる、が要旨。④「家庭料理に取って代わるものはない」が最も適切。▶①②③は要旨に合わない。

第3問A ウェブサイト A1 各3点 6点 ★短い文章の概要把握問題



問1 Stargazing is incredibly difficult in my city. It's often cloudy, and streetlights and digital signs full the city with light. (星空を眺めるのは困難。曇りが多く、街灯やデジタル看板が街を光りで満たしている) より、④「彼の自宅付近では星を見るには明るすぎる」が正解。▶①は保護区で見えた。②は時々見える。③はたいてい見える。

問2 《難》 Kate pointed out the constellation called Gemini that looks like two friends holding hands. Right below Gemini was a small constellation whose name neither of us could remember! より、手をつないで見えるのがC。その下のDが名前を思い出せなかった星座。したがって④が正解。

第3問B 雑誌記事 A2 各3点 9点

★短い文章の概要把握問題

問1 《難》新傾向 ここだけは選択肢も先読み！出来事を時系列で追いかける。 Fortunately, we arrived just five minutes before the ferry boat left. (①) → After a few days of soaking in the springs and catching fish (④) → From there, it was four hours to Coyhaique (③) → We stopped at a quiet village and made another ferry crossing during the last stretch to Villa O'Higgins. (②) ※苦手とする人が多い ※ almost missed a boat は「もう少しで舟に乗り遅れるところだった」注意！

問2 We(=Steve and I) debated whether to start in the north or the south, since Villa O'Higgins looked so beautiful. (北から行こうか南から行こうか熟慮) より、③「どこから旅をスタートするか」が正解。▶①②④は記述なし。

問3 We spent a few days camping and hiking in a beautiful park with lots of lakes, mountains, and waterfalls./ we stayed in a comfortable hotel より、キャンプだけでなくホテルにも宿泊している。①「全ての夜をキャンプして過ごしたわけではない」が正解。▶②は大変だった。③は「素晴らしい景色を楽しんだ」④は記述なし。

ここまでを素早く片付ける =★ここからが難しくなる！ 時間がかかる！★=

第4問 《難》ブログ B1 3, 4点 16点

★複数の意見の「共通点」と「相違点」を的確に捉える

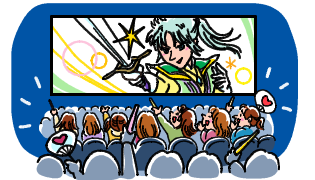
問1 I recommend items made by hand from real wood so they will last a lifetime. (生涯使えるように本物の木材の手作り家具をおすすめ) より、①「とても長い間使うことができる」が正解。▶②④は記述なし。③は勧める理由ではない。

問2 It's certainly beautiful, but you can find factory-made wooden pieces for a lot less money. より、②「工場製の新品の家具」が正解。▶①③④を勧めていない。

問3 新傾向 (Aimi) Dark hardwoods are better, so I recommend Ken Sato./ (Charles) I always recommend dark hardwoods 両者とも濃い色の硬材を薦めている。②「濃い色の木材でできた」が最も適切。▶①はチャールズのみ。③はチャールズは言っていない。④はアイミが言及しているのみ。 ※両者の文章を辛抱強く比べながら読む。

問4 チャールズの投稿 What's great about Furniture Finder is that you can search using a picture. You can upload a photo of a table or chair, and Furniture Finder will suggest similar pieces with prices and links for buying the furniture. (写真検索可能。写真をアップロードすると似たような家具と価格と購入用リンクを提案) より、④「チャールズが薦めるウェブサイト」が適切。

問5 《超難》新傾向 <濃い色の木製の椅子を最安値で欲しい>。表よりモダが一脚\$70と最安値。しかし濃い色の木製家具の扱いはなし。チークは濃い色の木製家具の扱いはあるが各\$25高くつく。 $80 \times 4 + 25 \times 4 = \420 となる。「濃い色の硬材はサトウ・ケンがおすすめ。4脚で\$100割引」より $100 \times 4 - 100 = \$300$ となる。②「サトウ・ケン」が最安値。<濃い色のテーブルを最安値で欲しい>。モダが\$400で最安値だが、濃い色の家具は扱いなし。チークでテーブルを買うと、表の価格より\$100高くなり\$550。他の職人よりは安い。④「チーク」が最安値。



第5問 読解問題 伝記 B1 各3点 15点

★概要把握・要点整理 文章全体のテーマを考えて

問1 新傾向 リュミエール兄弟による映画発明や映画作品や上映会に関する活躍・貢献が描かれている。①「初期の映画芸術家で発明家」が発表の副題として適当。▶②③は本文の一部にすぎない。④は記述なし。

問2 新傾向 リュミエール兄弟以前の映画界。In 1892, he and a photographer named William Dickson developed a movie camera and a movie viewer called the Kinetoscope. (⇒②) Dickson, working for Edison's lab, also created lots of films, including movies of sports, dancing, and circus acts. (⇒①) ▶③④⑤は記述なし。 ※複数解答の問題は正答率ダウン。

問3 《難》新傾向 ここは先に選択肢を読んでおいて、何が登場するかを知った上で、本文に出てきた段階でチェックしていくのがコツ。 Antoine asked his sons to develop a better machine that would let larger audience watch a film together at the same time on a big screen. (③) ⇒ By February of the next year, the Lumiere brothers created a movie camera and movie projector called the Cinematographe. (⑤) ⇒ Within months, the Lumiere brothers were making their own short movie. (①) ⇒ In June, the Lumiere brothers demonstrated their Cinematograph. (②) ▶④は×。アメリカでは苦戦している。 ※苦手とする人が多い。

問4 シネマトグラフがキネトスコープよりもはるかに多くの場所で上映。世界初の公開上映会が開催。In December of 1895, the Lumiere brothers held public screenings in Paris for their largest audiences yet. (最多の観客動員) ②「一度に多くの人に映画を見せた」が正解。▶①④は記述なし。③はアメリカの映画産業。

問5 《難》 Many of these films are remembered today as important works of early cinema. (初期の映画芸術の重要作品として今日に記憶される) より、③「記憶に残る初期の映画を彼らはたくさん作った」が正解。▶①は記述なし。②は空所後とつながらない。④は以外も製作。

第6問A 《難》読解問題 説明文 B1 2, 3点 12点

★概要・要点の把握 文章全体のテーマを考えて

問1 《易》with internal-combustion engines (which need gasoline) より、②「ガソリン式の」が正解。これを落とすようではどうしようもない。

問2 What's considered to be the first electric car was invented in 1838. ①「それどころか、最

初の電気自動車は1840年以前に発明された」が正解。▶②は最も人気なのが蒸気自動車。
③は「いくぶん」で直接の原因ではない。④は記述なし。In fact,～ の意味は最終頁参照。

問3 《難》 新傾向 ガソリン自動車が標準的になった理由を二つ選ぶ。

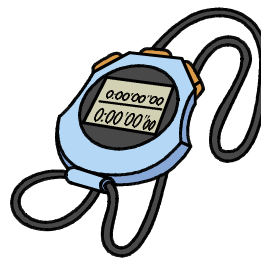
You may recognize 1912 as an important year for another automotive innovation. It's the year that Henry Ford invented the automobile assembly line. ⇒③「1912年ヘンリー・フォードが自動車の組み立てラインを発明した」

Because electric cars had a short range compared to gasoline cars, the latter became the more popular option.⇒①「電気自動車は長い道路を十分遠くまで走ることができなかった」
▶②⑤⑥は記述なし。④は「ほとんどの」が×。 ※複数解答の問題は正答率ダウン。

問4 《難》 Invented by a Frenchman named Gustave Troube, this was the first vehicle to use rechargeable batteries, which was invented in 1859. Troube's electric vehicle had a motor, throttle and battery attached to a tricycle that was meant to be pedaled by foot.より、④「充電式電池を使用した最初の乗り物は三輪車だった」▶①は1881年に実用的。②は安価。③は「前」。

※ tri-は「3」 bi-は「2」

語彙力のない人は
ここら辺で時間切れに!



第6問B 《難》読解問題 説明文 B1 各3点 12点

★各段落要旨&文章全体のテーマを考えて

問1 Instead of tearing them down, cities often encourage real estate developers to adapt them for new uses. (新しい用途に適合させる) より、②「新たな目的に合うように歴史的建造物を変えること」が正解。▶①③④は定義に合わない。

問2 There are many environmental benefits, too. Heritage buildings are not only nice to look at, but they contain "embodied energy".より、①「内包エネルギー」が適切。 ▶②③④は不適。

問3 However, this depends on the type of historic building, its condition, and whether hazardous materials were used. (コスト削減できるかどうかは歴史的建造物の種類や状態、有害物質の使用の有無に左右される) より、③「古い建物に含まれる有害物質」が正解。 ▶①②④は不適。

問4 《難》 新傾向 なぜ適応型再利用は重要なのか? Modern buildings are designed to last for decades, but our economy, culture, and needs change constantly. As a result, many cities have older buildings that are underutilized. (十分使われていない古い建物) ⇒④「ニーズが変化するために多くの建物が十分利用されていない」

There are many environmental benefits, too. Similarly, adaptive reuse often reduces construction costs. (経済・環境面で利点) ⇒①「適応型再利用は経済的にも環境的にも利点がある」
▶②③⑤は記述なし。 ※複数解答の問題は正答率ダウン。

問5 《難》 新傾向 Residents and historic preservation and environmental groups often support projects that restore heritage building, too. より、③「そのようなプロジェクトは多くの人にとって有益なので、人目を引き続けることは確かである」が最も適切。▶①は撤退理由は「明らか」。②④は記述なし。

👉 ダミーの間違いの理由を探れ!

●なぜそれが正解か?を根拠を持って選択する。本文のどこかに必ず書いてある!!
(「原文典拠の法則」→「同一内容異表現の法則」) 正解は「言い換え」

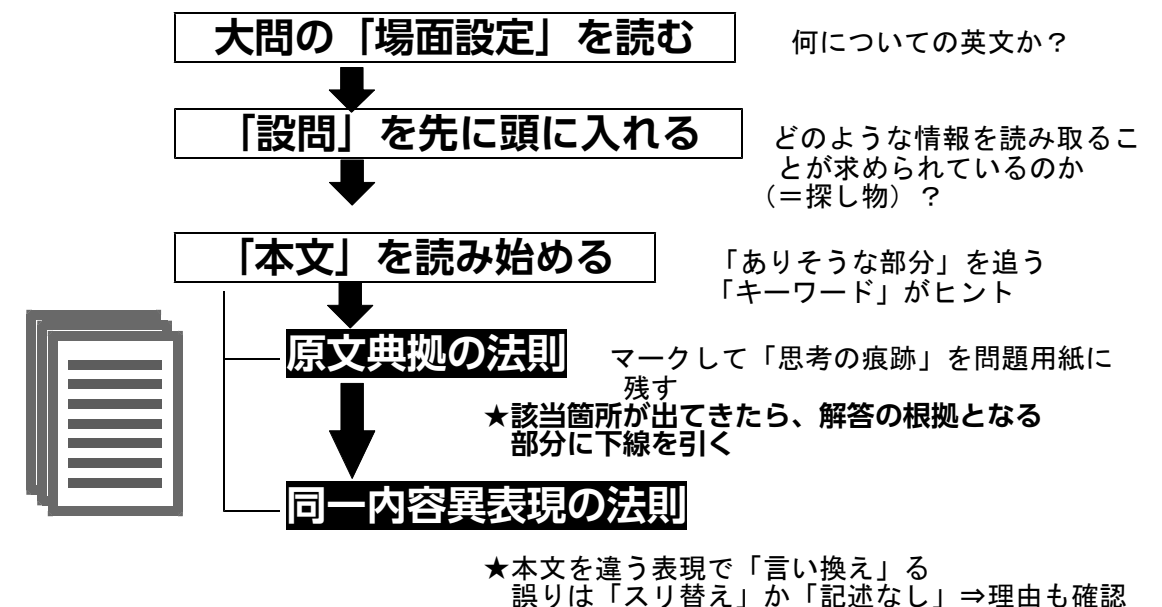
●ダミーの誤りの理由を明らかにする→出題者のダミーを作る「心理」が読めるようになる

★ほぼ次の二種類に限られる

①記述なし

②巧妙なスリ替え

★「リーディング」の大原則



In fact は「実は」ではない!



英語で「分かってないなあ～」と思う事項が山のようにあるのですが、その中でも最もひどいのが、長文に頻出する成句 **in fact** の使い方です。模試でも長文問題集でも、その多くが、**in fact** を、何でもかんでも「実は」とか、「**実際（は）**」と訳してごまかして終わりです。教員の中にも、「**実は**」と片付けて、何の問題意識も持たない人が多くいます。模試や問題集にもよく出てくる頻出表現ですが、模試の「解答・解説」を見ると、決まって「**実は**」「**実際（は）**」でごまかしています。受験した「**全統共通テスト模試**」「**進研共通テスト模試**」の読解問題にも、何度も **in fact** が出てきましたが、全部ごまかしていました。

実にひどい熟語集になると、次のような用例を出して終わりです。これでは、高校現場で、生徒たちが何でもかんでも、「**実は、実際**」と片付けてしまうのも無理はありませんね。
In fact, my parents are against my part-time job. 実は、両親は私のアルバイトに反対している。
 —木村達哉『新ユメジユク』（アルク）

実は（？）[笑]、私も高校時代に、英語の先生からそのように習ったのですが、大学時代にありとあらゆる新聞・雑誌・小説をむさぼり読む中で、これはちょっとオカシイぞ、と気づきました。それから数百枚の用例カードを集める中で、確信を抱きました。

ところが、日本語の「**実は**」でも、一応意味は通じてしまうところが、この問題を根深いものにしています。しかし、これでは文と文とのつながり（＝文脈）は、見事に見落とされてしまっているのです。日本語の「**実は**」の意味は、「めんどろな説明を省いて内情（事実）を端的に言うならば」（『新明解国語辞典』第8版）ということです。英語の **in fact** はそのような意味ではありません。優れた英語学習辞典では、この句の意味を、(a) **used when you are adding something, especially something surprising, to emphasize what you have just said** (b) **used to emphasize that the truth about a situation is the opposite of what has been mentioned** [LDOCE]

と説明しています。(a) は今言ったことの強調を、(b) は言ったことの正反対を強調します。

二つの文章のつながりを、英米の学習辞典の用例で確認しておきましょう。

I thought the work would be difficult. **In actual fact**, it's very easy. [OALD] → (b)

I know the mayor really well. **In fact**, I had dinner with her last week. [LDOCE] → (a)

They told me it would be cheap, but **in fact** it cost me nearly \$500. [LDOCE] → (b)

I don't work. **In fact**, I've never had a job. [CALD] → (b)

I haven't seen him for years. **In fact** I can't even remember what he looks like. [MED] → (a)

I know her really well. **In fact**, I had dinner with her last week. [LAED] → (a)

That sounds rather simple, but **in fact** it's very difficult. [CAAED] → (b)

They know each other; **in fact** they're close friends. [MWALED] → (a)

前の文と後ろの文がどのような関係でつながっているのかを考えれば、「**実は**」では説明できないことが、一目瞭然お分かりいただけるでしょう。最近では、学習英和辞典でもこのことに注目して、正確な訳語を与えているものもあります。私は現場での注意喚起をするために、最新の『直前演習2023共通テスト 英語（リーディング）』（ランズ）の別冊付録「攻略BOOK—Score Up & Check—」に、この **in fact** のコラム記事を書き、解説しておきました。「**もっとはっきり言えば**」「いやそれどころか」「ところが実際には」といった訳語が指導されないといけません。

【第6問A】 どう改めたらよいか考えなさい。

Electric vehicles continued to increase in popularity. **In fact**, by the early 1900s, they were the second most popular type of car.

電気自動車は、その後も人気が高まり続けた。~~実際~~、1900年代諸島には、電気自動車は2番目に人気のある車種になっていた。

Many people don't know the long history of electric cars. They aren't new. **In fact**, the first electric vehicle was invented before 1840.

多くの人は電気自動車の長い歴史を知らない。それは新しいものではない。~~実は~~、最初の電気自動車は1840年以前に発明された。



〔注〕リスニングに関しては今回はそれほど難しくないなので、省略。スクリプトをよく読んで間違えた問題だけはフォローしておくこと。